インカ・リフティングスリング ケミカルユース（化学薬品用）　取扱説明書

TAIYO SEIKI IRON WORKS CO., LTD.

1 はじめに

◆ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読み頂き、内容をよくご理解頂いたうえで、インカ・リフティングスリング ケミカルユース（化学薬品用）をご使用ください。（以下総称する場合はスリングという）また、必要と思われる部署や現場には必ず配布し、必要な場合にはいつでも参照できるようにしておいてください。
◆この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の2段階に区分しています。

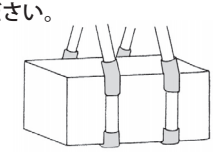
⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況となり、使用者が死亡または重傷を負う可能性が高いと考えられる場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況となり、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が考えられる場合。

◆ 尚、『注意』に記載した事項でも、取扱い方法によっては、『危険』と同じ状況になる場合があります。

2 ご使用にあたって

⚠ 危険

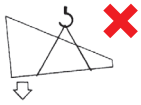
●スリングは、使用状況に合った適切なものを選定してください。化学薬品にご使用になられる場合、インカ・リフティングスリング ケミカルユース（化学薬品用）をご使用ください。決して（一般用）はご使用にならないでください。スリングが切断する可能性があります。
●スリングは、吊り上げ荷重、吊り方、吊り角度等を確認のうえ、最大使用荷重、形式、長さ等、適切なスリングを選定してください。荷の吊り方、吊り角度により、裏面【別表】の通り使用荷重が変化します。ご注意ください。決して荷重超過で使用しないでください。なお玉掛け作業は法定有資格者が行うよう定められていますので、遵守してください。
●スリングで荷を吊る場合、摩耗のおそれのある荷や、角張った荷を吊る場合、使用荷重が低下しますのでコーナーパットを使用してください。



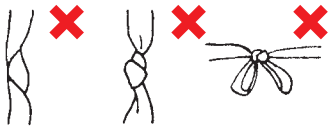
●化学薬品用スリングは紫外線の影響で強力が低下します。常時屋外での使用はおやめください。
●化学薬品用スリングは100℃以下でご使用ください。100℃以下でも60℃を超える場合、使用荷重を1/2以下に設定しご使用ください。
●水、油等で濡れているスリングを使用する場合、荷が滑りやすくなりますので荷の横滑りに注意してください。また乾いたスリングをご使用になる場合でも、荷はバランスよく吊ってください。
●目通し吊り（チョーク吊り）する場合は、深絞りして吊ってください。
●スリングを直接吊り荷に玉掛けし吊り角度を大きくとった場合や、斜め吊りした場合、円形の物を吊り上げた場合、反転作業を行った場合などは、横滑りしスリングが切断する可能性があります。

●他の吊り具または補助具類と組み合わせて使用するときは、連結部分でスリングが損傷することのないように注意してください。
【組み合わせ注意】
① シャックルのピン径（D）が極端に細い場合は、使用荷重を低減するなど注意を要する。
②ピン径Dは、逆に大きすぎると、アイの開きが増して縫製部をはく離させようとする力が働くので、ピン径はアイ長さの1/4以下とすることが望ましい。

●スリングを放り投げたり、地面や粗い表面上で引きずったり、荷の下から無理やり引き抜いたりしないでください。また、荷をスリングの上に置きっぱなしにしないでください。スリングの損傷の原因になります。
●２本以上のスリングを使用して荷を吊る場合、スリングの素材は同一のものを使用し、片荷にならないように、また１本にかかる重量が使用荷重を超過しないように注意してください。



●荷を吊ったままで長時間の放置はしないでください。
●スリングはねじれた状態で使用しないでください。また、結び目のあるもの、２本以上のスリングを結んだ状態のもの、互いに引っ掛けた状態では決して使用しないでください。
●ねじれた状態で長時間加圧したり、エッジ状のもので加圧した状態で放置しないでください。
●点検の結果、廃棄することになったスリングは、補修したり使用荷重を減らすなどして再使用しないでください。



⚠ 注意

●その他特殊な状態で使用するときは、弊社にご相談くださいますようお願いします。
●玉掛け作業中、スリングと荷の間や荷と地面の間に手や足等を挟まれないよう十分注意して作業を行ってください。
●玉掛け作業中、本来の玉掛け位置以外にスリングが引っかからないよう十分注意して作業を行ってください。
●スリングは繊維製ですので色落ちや、使用状況や保管環境などによって、寸法変化する場合があります。

3 保管にあたって

⚠ 注意

●使用期間が容易に確認出来るよう、管理台帳や管理番号により使用開始時期を明確にしておいてください。
●スリングを使用しない場合は、太陽光、紫外線などの影響を受けず、清潔でよく乾燥し、よく換気された温度が均一の部屋の中で、熱源、薬品、溶剤から離した非腐食性の棚などに置いて保管してください。
●化学薬品用スリングをご使用になられた後は薬品が残らないように十分水洗いしてから保管してください。
●スリングの保管前に使用時起こりえた損傷の有無を調べてください。損傷が認められたスリングは、裏面の点検基準により廃棄してください。

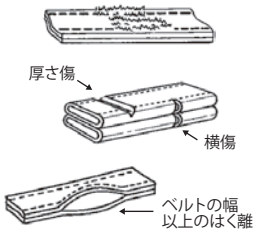
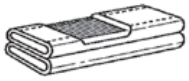
4 点検にあたって

⚠ 危険

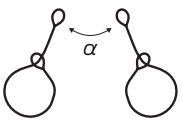
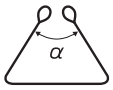
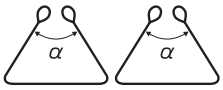
●ラベルにより最大使用荷重が確認できないものは使用しないでください。
●点検の結果、廃棄することになったスリングは、その場で切断して完全に使用できない状態にしてから廃棄してください。
●コーナーパットを使用している場合は、コーナーパットを移動させて隠れている本体部分及びコーナーパット自体も点検してください。
●スリングは少なくとも使用ごとに適切な点検を行い、具体的には裏面の点検基準により継続使用可能かどうか確認してください。

インカ・リフティングスリング ケミカルユース（化学薬品用）　点検及び廃棄基準表

●スリングは、日常点検及び定期点検を行って使用してください。
　[日常点検]使用前に行う点検をいう。　[定期点検]定期的に行う点検で、使用頻度によって異なるが、原則として1ヵ月ごとに行う。
●点検項目、点検方法及び廃棄基準は下記の通りです。

点検項目	点検の種類 日常	点検の種類 定期	点検方法	廃　棄　基　準
アイ	○	○	目視	・織目がわからないほどに毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの ・目立った切り傷、擦り傷、引っ掛け傷が認められるもの ・縫糸が切断してアイの形が保たれていないもの
縫製部	○	○	目視	・目立った切り傷、擦り傷、引っ掛け傷が認められるもの ・縫糸が切断して、ベルトのはく離が少しでも認められるもの
本体	○	○	目視	・全幅にわたって織目がわからないほど毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの ・幅方向に幅 1/10、または厚さ方向に厚さの 1/5 に相当する切り傷、擦り傷、引っ掛け傷などが認められるもの ・縫糸が切断して、幅以上の長さにわたって、はく離しているもの 
シグナルライン	○	○	目視	・摩耗、傷によって アイ、縫製部または本体のいずれかの部分において、シグナルライン (使用限界標示) が著しく露出または消失したもの 
その他・外観異常	○	○	目視	・熱や薬品などによる著しい変色、着色、溶融、溶解などが認められるもの
使用期限	ー	○	管理台帳、表示などの確認	・スリングの使用状況によって、外観に損傷及び異常がなくても、次の使用期間を超えるもの **・屋内で使用する場合　　使用開始後7年を経過したもの** ※常時屋外での使用はおやめください

【別　表】 インカ・リフティングスリング ケミカルユース（化学薬品用）　使用荷重表

			ストレートづり	目通しづり（チョークづり）					バスケットづり							
つ り 方																
つ り 角 度 α			ー	ー	α≦0°	α≦45°	45°<α≦90°	90°<α≦120°	α≦0°	α≦45°	45°<α≦90°	90°<α≦120°	α≦0°	α≦45°	45°<α≦90°	90°<α≦120°
モード係数M			1	0.8	1.6	1.4	1.1	0.8	2	1.8	1.4	1	4	3.6	2.8	2
	幅(mm)	最大使用荷重	使　用　荷　重　（t）													
ⅡE- 25	25	0.63 t	0.63以下	0.5 以下	1 以下	0.88以下	0.69以下	0.5 以下	1.26以下	1.13以下	0.88以下	0.63以下	2.5 以下	2.27以下	1.76以下	1.26以下
ⅡE- 50	50	1.25 t	1.25以下	1 以下	2 以下	1.75以下	1.38以下	1 以下	2.5 以下	2.25以下	1.75以下	1.25以下	5 以下	4.5 以下	3.5 以下	2.5 以下
ⅡE- 75	75	2 t	2 以下	1.6 以下	3.2 以下	2.8 以下	2.2 以下	1.6 以下	4 以下	3.6 以下	2.8 以下	2 以下	8 以下	7.2 以下	5.6 以下	4 以下
ⅡE-100	100	2.5 t	2.5 以下	2 以下	4 以下	3.5 以下	2.75以下	2 以下	5 以下	4.5 以下	3.5 以下	2.5 以下	10 以下	9 以下	7 以下	5 以下

大洋製器工業株式会社　〒550-0023　大阪市西区千代崎1-11-1
https://www.taiyoseiki.co.jp/

製品に関するお問い合わせはホームページより、ご連絡頂けますようお願いいたします。

管理番号：7205-45698